

事業着手から半世紀、<sup>イチノセキユウスイチ</sup>一関遊水地事業に伴う<sup>チエキケン</sup>地役権補償に  
関する協定書調印式を開催します

～地権者約2000名の方々と協議を開始します～

昭和47年に事業着手した一関遊水地事業に伴う地役権補償に関する協定書  
調印式を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

1. 日 時 : 令和2年12月7日(月) 14:00～15:00
2. 場 所 : ベリーノホテル一関  
住所: 岩手県一関市山目字三反田179
3. 調 印 者 : 一関市北上川治水地権者会会長  
一関遊水地平泉地区地役権協議会会長  
国土交通省東北地方整備局長
4. 立 会 人 : 一関市長  
平泉町長
5. 来 賓 : 岩手県知事
6. そ の 他 :
  - ・調印式は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、関係者のみで執り行いますので、関係者以外の方(マスコミ関係は除く)は調印式会場へ入場できません。
  - ・新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、取材は各社必要最少人数とし、「手指の消毒」や「マスクの着用を含む咳エチケット」等の感染症予防対策にご協力をお願いします。

＜ 発表記者會 : 岩手県政記者クラブ、一関市政記者クラブ、東北専門記者會 ＞

問 い 合 わ せ 先



国土交通省

東北地方整備局 岩手河川国道事務所

住所: 岩手県盛岡市上田四丁目2番2号

電話: 019(624)3131 (代表)

調印式に関すること 副所長(用地) <sup>やま うち しん しょう</sup> 山内 信洋 (内線203)

事業に関すること 副所長(河川) <sup>わた なべ とし ひこ</sup> 渡辺 敏彦 (内線204)

# 一関遊水地事業に伴う地役権補償に関する 協定書調印式 次第

開催日時：令和2年12月7日（月） 14時00分～15時00分

開催場所：ベリーノホテル一関「磐井の間」

司会：東北地方整備局  
岩手河川国道事務所

1. 開式のことば  
東北地方整備局  
用地部 部長
2. 経過報告及び協定書の説明  
東北地方整備局  
岩手河川国道事務所 長
3. 協定書調印  
調印者 一関市北上川治水地権者会 会長  
一関遊水地平泉地区地役権協議会 会長  
東北地方整備局長  
立会人 一関市長  
平泉町長
4. 記念撮影
5. 来賓あいさつ  
岩手県知事
6. 立会人あいさつ  
一関市長
7. 地権者団体あいさつ  
一関市北上川治水地権者会 会長  
一関遊水地平泉地区地役権協議会 会長
8. 起業者謝辞  
東北地方整備局長
9. 閉式のことば  
東北地方整備局  
河川部 部長

## 一関遊水地事業に伴う地役権補償に関する協定締結までの経過

### ○協定締結までの経緯

昭和47年	一関遊水地事業着手
昭和49年	第2遊水地家屋移転開始
昭和50年	第3遊水地家屋移転開始
昭和51年	第1遊水地家屋移転開始
昭和55年	一関遊水地起工式
昭和63年	一関地区周囲堤（一次）暫定締切記念式
平成3年	第1遊水地周囲堤（前堀地区）二次暫定盛土完成
平成4年	一関遊水地周囲堤締切式
平成18年	第1遊水地の小堤着工
平成19年	第2・3遊水地の小堤着工
平成29年	地役権説明会開催
令和元年	地役権説明会（地役権設定スケジュール）開催
令和2年	地役権設定に係る補償について説明会開催 地権者団体から同意 一関遊水地事業に伴う地役権補償に関する協定締結

### ○一関遊水地事業に伴う地役権補償に関する協定書について

一関遊水地では、遊水地内の土地を買い取らず、「地役権」を設定します。

「地役権」とは、契約で定めた目的に従って、他人の土地を自己の土地のために利用する権利です（民法第280条以降）。

これにより、通常時は、従来と同様に農地等として利用していただき、大洪水時には、流水を貯留して洪水を調節します。

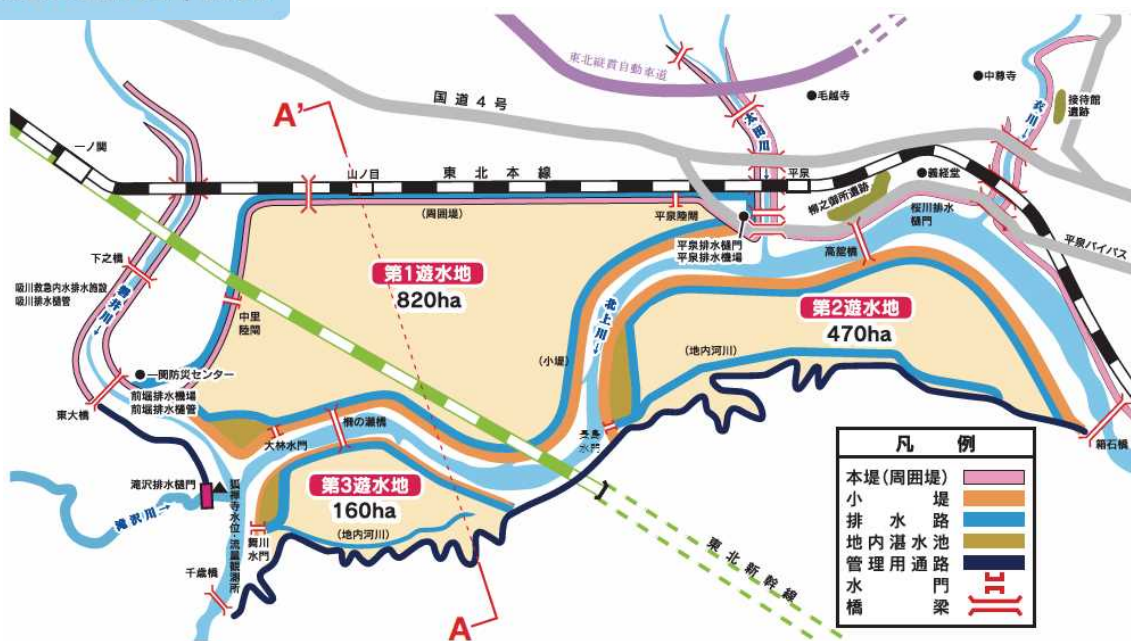
「一関遊水地事業に伴う地役権補償に関する協定書」は、事業の円滑な推進に資するため、地役権設定の目的や土地の利用制限、補償額の算定基準等について、地権者団体と国が合意した証として締結するものです。

なお、本協定を締結した後、地権者（土地名義人 約2000名）の方々と地役権設定契約の個別協議を開始します。

## 一関遊水地の事業概要

- 一関・平泉地区は、その地理的な特性から古来より水害に悩まされてきました。
- 一関遊水地は、昭和22年カスリン台風及び23年アイオン台風の洪水による大水害を契機に計画された北上川の治水の根幹をなす一大プロジェクトであり、昭和47年より事業に着手しました。
- 一関遊水地は、地形的な特徴を踏まえ遊水機能を最大限活かすことで、**北上川の洪水ピーク流量を低減し下流部の氾濫を防止**するとともに、**狭窄部の拡幅や下流部の築堤等の改修負担を軽減**する、水系全体の治水バランスを図った洪水調節施設です。
- 一関遊水地には、**①洪水調節、②市街地への水害防止、③中小洪水の遊水地内への氾濫防止**の3つの目的があります。
- 一関遊水地は周囲堤と小堤からなる二線堤方式を採用しており、中小洪水では小堤が遊水地内への氾濫を防止、大洪水時には周囲堤が市街地への氾濫を防止します。

### 一関遊水地計画平面図



### 一関遊水地の横断模式図

#### 主要な工種

- 築堤 …… 延長27,800m
  - 水門 …… 3カ所
  - 小堤 …… 延長17,900m
  - 管理用通路 …… 延長14,900m
- 総事業費 2,700億円 (H7改定)

# FAX 送信票

## 式典当日の取材にあたってのお願い

会場設営の関係から取材人員の把握を行いたいため、12月4日(金)

15:00までに下記にご記入のうえ、本状のFAXをお願い致します。

記

岩手河川国道事務所 用地第一課 行

FAX 019-624-3276

住所 〒

会社名

部署

取材者氏名

取材人員 名

TEL

※こちらから連絡させていただく場合があります。連絡がとれる電話番号を記入ください。